

2025 年度人文社会科学部後援会支援事業報告書

申請者：星純子

事業区分：学生の教育研究活動支援

事項：実地学習（じょうづるはうす、震災伝承みらい館、池田ゆうき事務所など）への交通費補助

期間：2025 年 10 月—12 月

対象学年：2 年次 15 人（うち支出者 9 人）

内容 報告項目：メジャー基礎ゼミ（星担当学生分）

報告内容：以下に記述

1. 活動目的

メジャー基礎ゼミでは少人数のグループに分かれ、自分で取材を企画、実行することによりレポートを作成することを目的としている。

2. 活動内容と成果

授業では、地方創生班と多文化共生班、新しい政治班、福祉班に分かれ、調査を行った。地方創生班は、主に防災政策に焦点を当て、いわき震災伝承みらい館にて調査を行った。多文化共生班は 2020 年の保育三法改正後にできた多文化を尊重する地域型保育施設にて調査を行なった。新しい政治班は市議員事務所にて調査を行なった。福祉班は市役所や指定管理制度を用いて市役所の施設を運営する子育て支援 NPO に関する調査を行った。

3. 訪問先の一部

上記訪問先での写真を以下に載せる。



このたびの調査で、現場の雰囲気や当事者の会話など貴重な機会を頂きました。後援会費からのご支援により交通費の一部を補助していただき、感謝申し上げます。